セーフティベース 2024年10月度 活動報告書



寄付金、会費 状況

寄付金額 総額 25,000円/月

ボランティア会員会費 1,000円/月 × 5名様

合計 30,000円

クラウドファンディング

寄付総額

800,000円

皆様、クラウドファンディングへのご支援ありが とうございました

セーフティベース 団体状況

ボランティア会員数 4名

訪問ボランティアクルー 0名

団体業務ボランティアクルー 1名

プログラミングボランティアクルー 3名

支援チームクルー(外部メンバー 1名含む) 1名

※団体業務ボランティアクルー・支援チームクルーからは会費を徴収しておりません。

2024年10月 取り組み報告

- 食料•日用品支援 5名
- 児童養護施設プログラミング教室開催
- おとな・子ども食堂 にじの家
- ※区ママカフェ開催

「食料支援」





児童養護施設出身の方、 シングルマザーに食料・日用品支援

今月は退所者さん3名、ひとり親世帯2名の合計5名に食料・日用品支援を約150食分行いました。 (子育て支援パック2名、インスタント支援パック1名、日用品支援パック2名)

今月で発送でのひとり親世帯への食料支援は一旦 終了となります。

今後、ひとり親世帯への食糧支援は神戸市近郊への配達での支援に変更していきます。

プログラミングの教育支援

- ・2施設でプログラミング教室を開催しました。 (1施設は講師の体調不良で中止になりました)
- ・A施設:中学校1年生の男の子が参加。課題に集中して取り組むことが出来ています。タイピングも上手でさらに上の段階に進んでいけそうです。
- ・B施設:女の子3名、男の子4名の合計7名が参加。 回が進むにつれて子どもたちの個性が出だしています。今後、子どもたちの個性に合わせた教え方に工夫をしていきたいです。







プログラミング教室にて ...

・静かな子供と賑やかな子供の両極端で、接し方に気をつけた。新しく訪問した施設だったので、子供達の名前を覚えることと担当する子供達に名前を覚えてもらうようにしたい。



プログラミング教室にて ...

・1限目は4人の子どもたち。子どもたちの相性や年齢もあり、私が担当した2人はワチャワチャしてました。2限目は落ち着いて自分たちで教科書を見ながら進めることができていました。



職員さんから新しく入所した3年生の子が参加したいと言っているとのことで、次回からもう1 名増えそうです。

「おとな・子ども食堂 にじの家 開催!」

10月8日火曜日におとな・こども食堂にじの家を開催!

この日のメニューは、中華丼とプリンでした。

エビやイカといった海鮮のお出しが濃厚で、とても深みがある味の中華丼は子どもたちにも人気でした。野菜が苦手な子どもも嫌がらずに食べていました。

また、食事の前には環境カウンセラーで「海と空の約束プロジェクト」主催の 西谷寛さんによる公園での外遊びが行われました。

宝探しゲームや自然のものを使った遊びを教えていただき、身体を動かしながら、楽しみながら自然に触れることができました。











「灘区 ママカフェ 開催!」

10月6日日曜日に灘区でママカフェを開催!

ママカフェは子育て中のママさん達が気軽に集まれて、子ども達をボランティアさんに預けてお茶をしたり、軽食を食べたり、集まったママさん達がお話できるママさんの居場所です。 また、子ども服の無料配布も行っています。

今回は3名の方が参加してくれました。 参加してくれた方からは「以前からこんな場所が欲しかった」「また参加したい」とお声をいただきました。







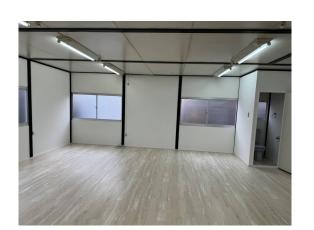
今後の活動状況とその他ご報告

- ・クラウドファンディングが10月25日に終了!総額80万円 77名の方からご支援頂きました。ありがとうございました。
- •10/27 名谷駅前広場で開催された「こども食堂フェスティバル」 に参加しました。
- 神戸市長田区でオープンする居場所の名前とオープン日が決まりました。

名前:神戸若者・子育てサポートセンター スイートピー

オープン日:11月26日 14時~

11月26日、27日、29日でオープンイベント開催予定





セーフティーベースのクレド(行動規範)

- 1. ALL FOR CHILDREN (すべては子どもたちのために)
- 2. 子どもたちの可能性を否定しない
- 3. 子どもたちの言動を否定しない(不適切行動を注意することとは別で考える)
- 4. 約束は守る
- 5. 感謝の心、素直な心、至誠の心、謙虚な心、利他の心を子どもたちに伝える
- 6. 子どもたちに1人じゃないこと、愛される価値がある事を感じてもらう事で自己肯定感を 育む
- 7. 子どもたちの最善の利益を優先する
- 8. ボランティアクルー自身の物心両面の幸せを追求するこれらの思いをもって活動を行なっています。



■今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ぜひ、お知り合いの方がいらっしゃいましたら私たちのことを

ご紹介いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。